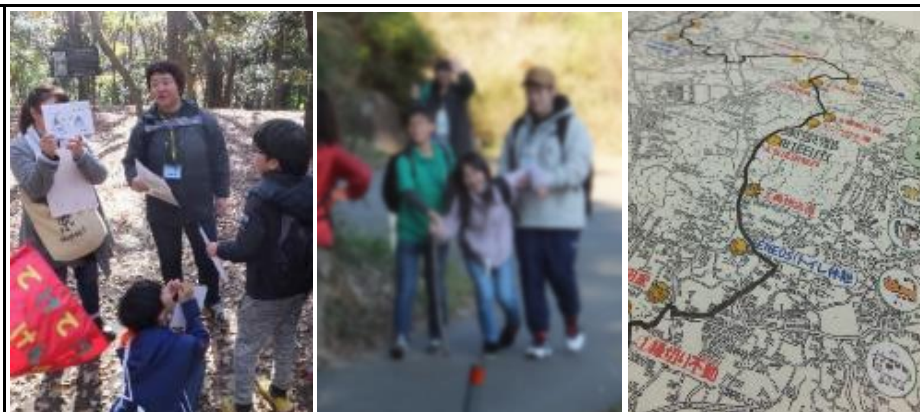


テーマ	地域の健全育成の環境づくり
区市町村	町田市
児童館名	子どもセンターただON（こどもせんたーただおん）
活動名	まちだプチ探検～ぼくらでけてけ探検隊第2弾～
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成地区委員会と連携をし、“地域で子育て”の一端とする ・自分たちが住んでいる町、歴史を少しでも知り、自分たちが住んでいる町に愛着を持つ ・異年齢の子ども・大人と体験活動を共にし、楽しむ
主な対象	小学生3年生～18歳
活動の経緯 実践内容	<p>【実施日】 2019年12月8日（日） 午前9時45分～午後4時00分</p> <p>【概要】 子どもセンターただONから小山田緑地を目指して歩き、子どもセンターただONに戻ってくる。 子どもたちが住んでいる町を歩き歴史を知る。</p> <p>【経緯】 2018年に青少年健全育成A地区委員会（以下A地区委員会）の方から、子どもセンターただONで「地域めぐり」の企画をしてはどうかという打診があった。以前はA地区委員会が独自で「地域めぐり」を企画・実施していたが、企画から実施まで全てを行うのは現在となっては負担が大きいという問題があり、子どもセンターただONとの協働事業にすることとなった。また、A地区委員会のみではなく、地域的に関わりの強いB地区委員会と町田市郷土芸能協会事務局の方にも本事業に加わっていただいた。</p> <p>ルートについては町田市郷土芸能協会事務所の方の協力のもと、子どもセンターただONを出発し、計10か所の歴史スポットを巡り、ただONに帰ってくるという、距離にして約10キロのルートが設定された。</p> <p>10か所の歴史スポットは以下のとおりである。 ①縁切り不動⇒②鎌田家⇒③奥州古道⇒④五反田谷戸⇒⑤こうせん塚⇒⑥乗越八幡⇒⑦小野路城跡⇒⑧小町井戸⇒⑨奈良ばい谷戸⇒⑩小山田神社</p>

<p>活動の経緯 実践内容</p>	<p>【実践内容】</p> <p>歴史スポットを巡るにあたり、子どもたちはシールラリーとセットになっている地図を1人1枚持って歩き、それぞれの歴史スポットに到着したら1枚ずつシールを貼っていった。</p> <p>子どもたちの付き添いで一緒に歩くAB地区委員会の方には、それぞれの歴史スポットの紹介と、それに対応する4コマ紙芝居を行った。</p> <p>午前10時前に子どもセンターただONを出発し、午後4時には全ての歴史スポットを回り終え、全員で子どもセンターただONに戻ってきた。</p>
<p>効果や課題</p>	<p>参加者が小学4年生～中学2年生まで年齢がばらけたので、異年齢間交流という面では様々な交流が見受けられた。歩き疲れた小学4年生の女の子を小学6年生の男の子が励ましながらか一緒に歩いてくれたりする場面があったり、普段の生活でなかなか大人に甘えられていないであろう小学4年生の女の子がたくさん地域の大人に囲まれ甘えることができている様子があった。</p> <p>歴史を知るという意味では、子どもによってお気に入りのスポットができていた様子があった。例えば①の“縁切り不動”という場所については、「昔、恋に落ちていた男女が、身分が違おうとして無理やり引き離されてしまい、女は部屋に閉じ込められ、男は祠の前で死んでしまった」という物語があり、現在では縁切り不動の前を通ると不動さまの怒りに触れ仲を引き裂かれるという言い伝えがある。それを聞いていた子どもたちの中には「好きな子と一緒に歩かないようにしないと！」などとキャッキヤしている姿があった。このようにスポットの背景と自身とを関連付けられるような場所については特に印象強く残っている様子があった。</p> <p>また、10か所の歴史スポットに加え、地域の近隣施設を休憩所として立ち寄りたり、折り返し地点の小山田緑地にて昼食を取り、広場にて子どもと大人が一緒になってダイナミックに遊んだり、子どもたちは様々な関わりの中で活動をした。</p> <p>この先、本事業は第3弾、第4弾…と事業を継続していく予定ではある。より多くの子どもたちに、地域の大人との直接的な関わりが持てる環境を作り続けていく必要がある。その関わりの中で、子どもたちの社会的スキルの向上や、子どもたち一人ひとりの自己肯定感の向上など、子どもの健全育成を推進していくため、子どもセンターとしての機能をより高めていきたい。</p>

活動写真



児童館のプロフィール

児童館名	子どもセンターただON
運営主体	公設公営
所在地・電話番号	町田市忠生1-11-1 TEL 042-794-6722
開館日・時間・休館日	(開館時間) 10:00~21:00 (小学生のみは18:00まで) (休館日) 火曜日、祝日の翌日、年末年始 (12/28~1/4)